

**第 58 回三重県学年別記録会 兼  
令和 6 年度東海高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会三重県予選会 兼  
令和 6 年度全国高等学校ウエイトリフティング競技選抜大会三重県二次予選会**

**【 実 施 要 項 】**

- 1 主 催 三重県高等学校体育連盟
- 2 共 催 三重県教育委員会
- 3 主 管 三重県高等学校体育連盟 ウエイトリフティング専門部
- 4 期 日 令和 6 年 1 2 月 2 1 日 (土)・2 2 日 (日)
- 5 会 場 三重県立亀山高等学校 ウエイトリフティング場
- 6 競技種目 学年別競技会の部 \*個人戦  
\*学校対抗戦 (男子)  
選抜予選会の部 \*個人戦
- 7 階 級 男子 9 階級 (55・61・67・73・81・89・96・102・+102 kg 級)  
女子 8 階級 (45・49・55・59・64・71・76・+76 kg 級)
- 8 競技種目 規定 2 種目 (スナッチ、クリーン&ジャーク)
- 9 競技日程 令和 6 年 1 2 月 2 1 日 (土)  
9 : 0 0 エントリー、審判・監督打合せ  
9 : 3 0 男子 5 5 ・ 6 1 kg 級検量 ( 1 0 : 3 0 まで)  
1 1 : 0 0 男子 6 7 ・ 7 3 kg 級検量 ( 1 2 : 0 0 まで)  
1 1 : 3 0 男子 5 5 ・ 6 1 kg 級競技開始  
1 3 : 0 0 男子 6 7 ・ 7 3 kg 級競技開始  
令和 6 年 1 2 月 2 2 日 (日)  
9 : 3 0 男子 8 1 ~ + 1 0 2 kg 級検量 ( 1 0 : 3 0 まで)  
1 1 : 0 0 女子全階級検量 ( 1 2 : 0 0 まで)  
1 1 : 3 0 男子 8 1 ~ + 1 0 2 kg 級競技開始  
1 3 : 0 0 女子全階級競技開始  
競技終了後 表彰式 ( 1 4 : 3 0 予定)  
ただし、エントリー数によって、競技グループ・競技時刻を変更する場合がある。  
その場合は、1 2 月 1 9 日 (木) までに各校申し込み責任者に通知する。
- 1 0 競技規定 (1)令和 6 年度(一社)日本ウエイトリフティング協会競技規則による。  
(2)抽選は、審判部において事前にコンピュータで実施する。

## 1.1 競技方法

### 【学年別記録会】

(個人戦)・各階級のトータル記録によって順位を決定する。

・ただし、同記録・同体重時は先にその記録を樹立した者を上位とする。

(学校対抗)・団体対象選手は男子各学年5名以内とし、申し込み時にエントリーする。

・団体対象選手の得点合計によって順位を決定する。

・得点配分は、1位=4点、2位=3点、3位=2点、4位=1点とし、  
順位の繰り上げはしない。

### 【選抜予選会】

(個人戦)・各階級のトータル記録によって順位を決定する。

・ただし、同記録・同体重時は先にその記録を樹立した者を上位とする。

・得点合計が同点の場合は個人戦上位の選手が多い学校を上位とする。

## 1.2 参加資格

### 【学年別記録会】

(1)学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。

(2)三重県高等学校体育連盟に加入していること。

(3)三重県ウエイトリフティング協会に選手登録を完了した者。

### 【選抜予選会】

(1)学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。

(2)三重県高等学校体育連盟に加入していること。

(3)三重県ウエイトリフティング協会・日本ウエイトリフティング協会に選手登録を完了した者。

(4)1・2年生の者。ただし、同一学年での出場は1回限りとする。

- 1.3 参加申込 (1)参加申し込みは、所定の用紙を作成し、監督会議時に大会本部へ提出する。  
(2)参加申し込み用ファイルをデータにて、審判部に送付する。  
(3)学年別記録会の団体対象選手については、審判部に送付するデータ・申込用紙の両方に記載する。  
(4)令和6年12月17日(火) 17時データ必着

1.4 参加料 1名 500円 (監督会議時に納付)

- 1.5 表彰 (1)個人各学年各階級トータル3位までの者に、賞状を授与し表彰する。  
(2)学年総合3位まで、および各学年1位の学校に賞状を授与し表彰する。

- 1.6 その他 (1)検量・試技順は、競技委員長がコンピュータによる抽選を行う。  
(2)競技中におけるケガ等の応急処置は主催者が行うが、その後の責任は負わない。  
(3)貴重品等の管理、ゴミの持ち帰りは参加者の責任において行う。  
(4)東海高等学校選抜大会三重県代表選手は、男子9階級より上位入賞可能選手15名、および女子上位入賞可能選手を人選する。選手選考は顧問会議の決定に準じる。  
(5)全国高等学校選抜大会選手選考は、標準記録を参考に選出し、全国高体連ウエイトリフティング専門部会に推薦する。